(日 曜 木)

協和會中央本部では創立八 周年記念日の廿五日協和會 の前順をもつて組織されて のも協和書男奉公総長會議

身分補償の表彰ならびに 別の、職員の表彰ならびに 別の、職員の表彰ならびに

社實力派の頭果陳誠と穏健 ものがあるが、重慶楽電に よれば和平問題を終つて少

さた外交、業務の雨委員 語つてゐるといはれる は、本の本で和平組特別委

0

• 日 0

一、調令の改變と會令の一、調令の改變と會令の

五、日本紀元二千六百年 (九月十九日新京で開催 (九月十九日新京で開催 (八月四、五、中旬の乗 で開催、数百割 (八月四、五、中旬の乗 で開催、数百割 (八月四、五、中旬の乗 で開催、数百割 (八月四、五、六の三日 (八月四、五、六の三日 (八月四、五、六の三日 (八月四、五、六の三日 (八月四、五、六の三日

和平問題繞

八關係激

(東京設園通) 民政会 首相に進三 政民兩黨

民政権の永

岩井善之助氏(同)

太平、大西

部氏以下州一名で薫首艦 部のこれに處する態度は

義勇奉公總隊長第

近く統合調査委員會設

英外相の和平勸告的

吸拒に

馬局聲明

は軍事を

合促進

四月を期して日滿兩國とも電行に移すことに決定、既有に移すことに決定、既有事務的處理に邁進しつ」者事務的處理に邁進しつ」本側各省豫算提出期が切迫してので專任大臣こそ設置していが、近衛百相を始めるないが、近衛百相を始めるないが、近衛百相を始め

れたもので近く設置さる れたもので近く設置さるを れたもので近く設置され委員の であつたが、對議會来切 であつたが、對議會来切 であったが、對議會来切 であったが、對議會来切

とられることは明瞭なごとられることは明瞭なごとられることは明瞭なごとであり、殊に日浦經濟とであり、殊に日浦經濟とであり生産増加、確保を生が一段と緊密となり資金、養材調達に於てその融合とであり生産増加、確保を全が、今後の閉發計畫にもとでありまれ、今後の閉發計畫にもとでありまれ、今後の閉發計畫にもと必要遺離保は浦洲に於たの進展が約束されると必要遺離保は浦洲に於たのがあらうが東されると必要遺離保は浦洲に於たの諸・一、民間に對する統制強化しめるものと発想される。

であり、食材、食金調達であり、食材、食金調達であり、食材、食金調達であり、食材、食金調達であり、食材、食金調達であららとと並られるであららととが養したののでは、一方に於て冗費を必要では一個医的では一個医的では一個医的では一個医的では一個医的では一個医療がある。

通」、リファックス外相の ドイツはいよいよ實力設動 によつて英帝國との間に雌 雄を決すること、なつたが イングランド、スコットラ イングランド、スコットラ

カケンド州のチャタム、シ 施設、飛行場などを爆撃し た、即ちウエールズ西南岸 に、即ちウエールズ西南岸

民政黨

動搖

おいて米海軍は太平、大西

・ 特に猛爆を加へた のアドーデーン等の各地に のアドーデーン等の各地に

貧金 1 3

日匹十二月七 印框员 人人人 水和一



行月月

【東京愛國巡』 石黒忠篤氏の農相正式受跡により近衛の農相正式受跡により近衛中に参内、天皇陛下に舞調中に参内、天皇陛下に舞調中に参内奏引繳き首相持立の下に親任式を執り行はせら

安倍警視總監・大学により、安倍警視總監・大学の経動・安井内相は十三日見玉前内相との事務・計画を終了後直ちに内務首の議を終了後直ちに内務首の議を終了後直ちに内務首の場所が、安倍總監は留任を認識したが山崎警保局長に官邸で個別にそれぞれ留任を邀請したが山崎警保局長は日本の安倍總監は留任を認請したが山崎警保局長は日本の大学により、安倍總監は留任を認識という。

一年の ・ 地方局長後任 東知事留岡幸夫氏に決定十 東知事留岡幸夫氏に決定十 東和事留岡幸夫氏に決定十 東京後任は秋田 東京後 では秋田

井、櫻内、政友中島派の前 村に進言する事を申合せた 中心に意見の交換を行つた 中心に意見の交換を行つた がの諸氏は十三日午 ができ近衛首

一、地政總局官制中改正の工日公布即日實施する 地政總局官制

一、 機算外國家の負擔となるべき契約 「、 機算外國家の負擔となるべき契約 「本曜位全度各特別會計 「第二準備金支出の件 (1)滿洲石炭液化學工業 の一、 機能七年度各特別會計 を の一、 機能七年度各特別會計 を の一、 満洲石炭液化研究 の一、 機能七年度各特別會計 を の一、 満洲石炭液化研究

春

季

軍

今明年度の 今明年度の 強算方針検討 前内閣で決定せる今年度實 前内閣で決定せる今年度實 前内閣を決定せる今年度實 で計画日夜省議を開い るの態度を決定する必要がある。 をは対する必要がある。 は結論を得て閣議にそ ではいるの。 として緊急にそ ではいるの。 として緊急にそ の態度を決定する必要がある。 になった になった。

爆擊

追加雅算(第二回) 市第二回拂込金 所第二回拂込金 所第二回拂込金

日より三日間開催に決定日より三日間開催に決定 (東京発展通) 大阪日溝纒 (東京発展通) 大阪日溝纒 (東京発展通) 大阪日溝纒

等を制したが、結局廿五 日最後の有志代議士會を 所き態度を決定即時脫黨 が、廿三日までに脱謀を が、廿三日までに脱謀を が、廿三日までに脱謀を が、廿三日までに脱する。

會社組合設立手續 及鑑定 法律顧問 及鑑定

往來

安興

を帰る。

業 國產

科科院

歌米ポール

ベアリング

丁八三日本一

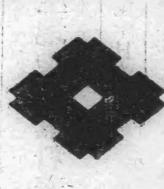
38 **3**. 井小

電話(含)四七四七番電話(含)四七四七番電話(含)四十四七番

事務所

小松法律事務所

選 撮 表 會



X 2 Y 大阪市東政區等中華和三五名為(唯一各 第 7822行)

糖酸長會讓は今団が第一回 機酸長會讓は今団が第一回 なった。 であり全國各養勇率公 することになつてゐる、養 可ない。 一個 であり全國各養勇率公 であり全國各養勇率公 であり全國各養勇率公 入 子によつて組織されてゐる を はいに本會談を契機として 協和運動の躍進が期待され でゐる、會談に閉會の群、 調辭、治安部大臣挨拶、桐 の事部長指示、懇談、閉會の群、 本中央本部指示事項 一、除員の素質 一、除員の素質 一、除員の素質 一、除員の素質 一、除員の素質 一、除員の素質

戦意喪 白崇禧の威信地に墜 2

へ南支機線にてわが勇士 征くところ支那日

によりこの漫画の敵大事は によりこの漫画の敵大事は では狭い地域で十数個師の 大軍が集結した結果現地徹 では狭い地域で十数個師の 大軍が集結した結果現地徹 ではない地域で十数個師の による外来物

暦に反映し重慶政権の實質 野に反映し重慶政権の實質 敵匪を掃 0 辞を河きを師の○陸へ 全のに廿急司敵機の○ 機仙猛三襲令帳は荒○

に哨兵を派し盛んに陣地 と構築中なるを以て砲撃 と構築中なるを以て砲撃 でサニ日江上艦隊の一部 は引動き敵連に對し晝夜 に亘り砲撃を加へこれを に動しまる 臨河を猛爆

6

近頻公が率直にこれを語 近頻公が率直にこれを語

ようとするのかまたいかなる腹側が作られ、

といお題別に迫でを地々

緊急會議を招集

さことに當然にして起るしめざるべからずとの歴、

拠らかならずの強いつ英國を製ふの 解が必要なのである がある、だがその前に理

建家家店營業種具具修改造 長岡木 御注文は是非長岡 網戸こよし障子

古くて信用ある店

工脈所 店門事作製品文法

振替大阪九二五八六番

機 械 こ エ し 川 ホール

種

....日四十二 ラヤギ階五會場 部樂俱トオフ京新催主

り人事異動を行った 巡監 根岸正雄(新京) 海本 寒湖 銀道警護除付 同 平澤芳夫(本溪湖) 帝野京鐵道警護除付 同 敷 敵 郷 (新京) 帝四至将鐵道警護除付 巡監補 離政文郎 率天) 巡監補 離政文郎 率天)

選長 漢野正吉(同)同局 村山政則(同)同局 整澤剛司(同)部京鎮道警護條付 上屋光男 (南新京) (南新京) (南新京鐵道營護條付

南嶺聖域

0

淨汗

奉仕

す

でに四萬六千名を動員

か宗誠溢れる等力率献に より協和一體敬神変國精 を顯揚建國理想の實現 に至誠率公を期する尊き 宗社は更に八月中轅行さ

大會はいよいよ八月三日夜 に立て、 一千六百年を記念して特に 最大に計畫、經費も昨年よ り一千三百圓も多く五千三 百圓を見込まれれるる、當 夜の行事その他は左の如く 盛り滞山なもので花火の製 も五百六十二本、その中に は率成紀元二千六百年襲而 の構設域、産業報園の精業 等時局向きの仕掛花火など あり夏の夜の豪華版が展明 される

あす

道警護験では、

の通洲

四千萬民草の赤誠を捧げる 南嶺聖城の浄汗率仕は去る 南嶺聖城の浄汗率仕は去る 南嶺聖城の浄汗率仕は去る 大の機が行はれて以来首都 大の機が行はれて以来首都

るるほど 千名を

青少年職、國防婦人會、滿子女學校生従、天理教徒など現在までに延人員三萬六十名を動員奉仕をつづけて

世倉を開催した 世倉を開催した 世倉を開催した

(質 曜 木)

タの補犬主催の軍用犬座

次いで本工事は來年度養手するやう希望されてゐるか、この計畫に對し附近住民はも

無償提供することとなりこの程正式に市に諸顧したに吉野町三丁目より三笠町三丁目裏通り料亭五十鈴前に至る區間を幅員三間の道路この不便を除去しよりと囊に開催した記念公會堂建事會では協議の結果、公會常敷

四として、これない中長春座寄り

藤影幼稚園の可愛い土俵開に

役買つて四股踏む

の海も童

しても双手を挙げて養成その實現を希望されてゐる

鐵道愛護三

來月全滿

製多の英見を育てて来だ古 養多の英見を育てて来だ古 意歴史を持つ説町藤影幼稚 園では、今回日本相撲協會 園では、今回日本相撲協會 園では、今回日本相撲協會 大変を機に、園長並に保 護者間の製烈な奔走により を関きには、両園の大鏡 を関うに古式も床しく あた出出日午前十時土 は関うには、両園の大鏡 を構がした純情力士の

今年は盛

吉林名 川祭花火

物の豪華さ

らな豆力士連の争覇職が展 三時代を整つて起つ玉のや 三時代を整つて起つ玉のや

の不便を縮感されて來たのであつた

繋ぐ道路として僅かに長春度及び電業新京支店との間に幅員約五尺の小路あるに過ぎない。而もこのいよ本格的に實現を期すこととなつた、即ち市内東二條通と東三條通の中間には吉野町と三笠町を近一帶の明朗化を期しかねて計畫中であつた長春座寄り吉野町と三笠町を繋ぐ道路の新設に對しいと

三二笠町を繋

ムあるが、これが完成に即應して附

座談會

公會堂

新道路

防温に挺身當ることへな 動一線に出動して事犯の 動一線に出動して事犯の の情に振動して事犯の の情に振動して事犯の の情に振動して事犯の の情報に振動して事犯の

選抜して養成をなすべく調査、現代のため日系同様では同科では次で稀系刑事

いよ本格的に蜜現を期すこととなつ近一帶の明朗化を期しかねて計畫中現等の記念公會堂は今秋蔵工を目指

(=)

居者五十餘名を千旱醫院特殊隔攤所へ收容隔離し容 早醫院に收容されたが、再度の發生に慣重を期し同 一二苦力高秀田(四九)がコレラ容疑患者として千 の発生に関重を期し同 患者の疑似か属性か

の有無を調べつゝある。一方防疫當局検査をなすとゝもに特殊隔離者の保留

警察陣强 速製講習で刑事も誕生

もに國技館最高を調はな

國都

んす

男女川より五寸高く角界

れる野田三男君こ

原氏の進行係により青葉がリル 知めなる愛犬家ばかりであった、午後七時閉會、出口 であ、午後七時閉會、出口 であり、出口

込あるもの散十名を選拔-来司法刑事の任務遂行に目 を選目系外勤警察官より取

見將下

時習を實施することへなつの間に亘り本廳に於て刑事を入月一日から向ふ一ケ

回初めての試みとして管下配都の刑事警察陣容强化を

四に血統登録に付て一言すべし、目下満犬にありては 利田氏着任以來銀産此れが 魔理に努力中にして、先づ 血統の明白なるものを第一 位にし逐次整理中の由にて 本年中には明朗化さる」こ とを期待されあり、大回の とを期待されあり、大回の ざる飼育實験談や、渡邉 に花咲き午後九時三十分 に花咲き午後九時三十分 に花咲き午後九時三十分 が一般がである。 はの姿熱下に於ける食慾 大等の愛犬婦人連の顔も 人等の愛犬婦人連の顔も

中の鏡岩の条川部屋に関東中の鏡岩の条川部屋に関東なつたあと折から巡案來講なのためと折から巡案來講

限一さんは目下經濟部に動 陽一さんは目下經濟部に動 形、姉のとし子さんは興農 である。 は日下経済部に動 解りました を生徒の中にした、 の強さを持つてあるのか を生徒の中に一段放け出て を生徒の中に一段放け出て を生徒の中に一段放け出て を対したを を対した。 をがした。 をがした

4 四を 野良太、高橋線次郎、長谷 川馨の四人が漏洩ガメ中毒 にかかりマホール内に折重 にかかりマホール内に折重 にかかりマホール内に折重

音林楽者包含に離點があ 音は電局の承認を得て同組 合に参加し相互の繁災を 個ることとなった



大華鑛業獻金

院医利吉 編扇社等B京新大。推過大四斗西央中 長大四三二(3)章

で大騒ぎとなり、管内より ち同氏も中毒して倒れたの ち同氏も中毒して倒れたの

今から駒に撚りをかけてる され火花を散らさんものと され火花を散らさんものと 大同劇團

莊重な上棟式を舉行し

官) 丑慕を全演せるのを機官。 丑慕を全演せるのを機官、熱心で優秀な演員を制定、熱心で優秀な演員で対して優質することとなったが 協和會館で「巡閲使」(検察側面では廿六日から四日間) ▲地政總局會議 館午前九時 館午前九時 高和會中央本部總務部會 高和學中央本部總務部會 於取人會館午後六時 大寶出し 於下堂服物大寶出し 於所於國際

中華俱樂部中羅 中海會第八周年記念日 軍慰問寫眞瓷表大會 軍慰問寫眞瓷表大會 軍慰問寫真瓷表大會 中央本部前庭午後一時 大大樓 一時

組合結成 需要が激増しついある折柄日本よりの

干

H より

三十

日まで

三時学から古式による戦齢二十四日の佳日を卜し午後二十四日の佳日を卜し午後 す(廿五日)

神武殿上棟式

品

特價十圓より ·) 特 ・價 · 多物既製長篇: 一名古屋帶特賣: 價·平紹小紋:明一 特丨

賣ラ布

紋紗白生地染代無料奉仕 (無地染)

女中さん夢集 電流(2) 六九五六番



女子 事務係採用

希望者は自筆 一、年齡 新京特別市入船了二十九五河 京 出 張 所 京 出 張 所

和 3 音樂院吹奏樂部では来る二十七日午後八時から大る二十七日午後八時から大る二十七日午後八時から大る二十七日午後八時から大・ 画目は一、肉行鴻曲「華中かた謝肉祭」アルフォード曲二、序曲「美しきガラテア」ズッベ曲三、

星空の

段に開放することになったりいよく二十八日から であいまく二十八日から であた白薬を急いであた白薬 であた白薬

新京

設基金献金を兼

ねる催しと

に相應しい見もの

・・・皇帝陛下御訪日記念に 東京市から新京市へ上野動物園のライオン一番を寄贈 物園のライオン一番を寄贈 せんだくこのライオンの仔 性に行くこのライオンの仔 といいた ない 大 では アナイビヤ 生れのお父さん

りに朝夕二国の食事も鯨 内三年で一人前になるといふが他の二頭は去る五月下旬 家園へ親善のプレゼントと して渡り今度また二頭が八 のてアリイ夫妻もさぞ淋し

ライオン君はかく吼る

として早くも物凄い 前景氣を呼び殆ど竇 前景氣を呼び殆ど竇 のれをつたへられて のるが、一行のなか に生粹の新京ッ子力 士が一人加はつてる る。それも若冠十七

策の線に沿つて歐肉の代の中の二頭で離乳以来國の中の二頭で離乳以来國

どきそのままに身長 立つ大男」と浪曲も 立つ大男」と浪曲も

Bち現在白頭山とと

二十三日午前九時墳鞍山市 元町昭和製鋼所研究所構内 作率に從事してゐた同所員

昌平街附近五十乃至百坪上地を借度し

行進曲「雅喜」

私達も代用食でさ

0

マネン 屋

ツキりしたお櫛上げを致します何卒御利用下さいませ斯道の優秀なる技術者二名を増員致しお客様へお待たせせ 院

X~平衡玉屋理髮院婦人部

電話③六二四四番

は

ずス度

会 告 第當に「ファン 各位に對し不 自由無き程御用意致します 團體辨當申込は 東京大相撲中茶屋 各 位 様

で舞りませんが私どもとおれたことを知りました。大臣のかれたことであれたことではなられたことを知りました。大臣のかるというない。

おんおとが

何かといへば直ぐ問題を法 とゝて、映畫界の訴訟問題 とゝて、映畫界の訴訟問題

3

電③五七六六

7

二十四日から電都キネマに出演のため二七三日午後一出演のため二七三日午後一時半清あじあで哈瀬濱から 関都入りした東青スター霧 立のほるさんは近衛新體制立のほるさんを校長に仰て青線少女さんを校長に仰て青線少女さんを校長に仰て青線少女

も一千部賣り切れた。

樣 ××公司通信販賣部先生

校長先

商工大臣に

化

短

姉の出征

幡隨院長兵術 11.30 2.31

O BBH

娱夕

樂刊

生が一人の生徒の生徒の人に日く

「末々先生、どうからもの「末々先生、どうからもの「末々先生、どうからもの」「木々先生、どうからもの」で下さい、前週あなたは、こんな宿題を出されました。しかも大人が十里の路を歩くには何時間かかるかりました。しかも先生はあの子の変響に答は間違つて、おかげであの子の変あるとお書きになつてゐま その作家は増約した、 を自分の書類に案内した、 を自分の書類に案内した、 を自分の書類に案内した、 を自分の書面はこれに在 るんですよ、私は毎日本屋 に行つて人が買ふかどうか に行つて人が買ふかどうか に行つて人が買ふかどうか に行って後は又フィアンセ の作家を一つの部屋に連れ でする、本富はね、私も毎日 本屋へ行つてね、気持が焦 つてれ、それで五百部買って歸っ 本屋へ行つてれ、 風持が焦 でれ、それで五百部買って を なってれ、それで五百部買って を でする、私でも でする。

受取り下さい 一本お送り 顧の程を願ひます 今後も御愛

高超生

1.20 4 25 7.20 9.05 私には失がある

4.00

4 35

5.44

12 52

1.25

楽劇 廿日より廿四日迄 料金六十銭 廿五日より四季の夢、 與三郎吹雪

1.35 4.35 7.2) 一ス中 金 西里 ③ 1.45 4.45 7.45 ある女辨護士の告白 12・00 3・00 5・50 8・50 六四六五 20日より24日まで日曜は11時より料金一関約一 秘密

スポーツ短篇 12 00 2 54 5 59 9 04 名標評判記前篇 12 12 3 17 6 22 9 27 10 17

廿日より廿四日迄 料金八十錢均一

ニュース短篇 野いばら

送せ

的もまりた

1.43 4 48 7 53

銀 望 本本 新

京丰木マ

五ペ公

市立醫院眼科學院眼科

1 25

秋日巡 に貨回鞍四スいで 公店公山のタては

四億電(四マネキ京第七一ノ二町)記事 店支 雄大 店本

曖時下の自轉車!! 富 士 自 ライオ ン自轉車 帝都の"足 に大異變 優秀と堅牢と耐久性で 必ず御滿足を得る

·代理 松田商會 新京臺樂路三〇二

置話(2)图七六八

朝 2 08 4.50 7.35 力 12.00 2.43 5.26 8 09 極 1.10 3.53 6.36 9 19 10.12 24日より26日まで料金50セン 空 海のつわもの 狂亂のモンテカルロ

> 11.40 2.23 5.66 7.49 [ii] 新 丸 12.35 3.18 6 01 8.44 女性の覺悟第二部 1.07 3.50 6.33 9 16 十九日より廿五日迄 料金一箇

XXXXXXXXX

電② | 四の五 春座 め 金語樓のあり無情 **大週** 電田一つ四六

市場内支店市場内支店 店盟加合組入職京资 菓 製 洋 利 長 峰

10.1

店子椅總 五時 料 4至駐日朝道新座級錢報 企







(83)

元元元元



カバ

地麻布團袋地 修繕工事なら 和洋家具 社事なら なるでは、1000円である。 では、1000円である。 では、1000円では、1000円である。 では、1000円である。 では、1000円では、1 ト工事

外國為替 三弗八五仙〇二三弗四七仙 二三弗四七仙 二三弗四七仙 二三第四七仙 二三第四十二十 四片二次分一





佐野頭線兵原作利通 信子

胸 15 岭 かいい せて四季の数び



主演

新築落成

陣立併の畵映奇怪作傑興新 間日二日六廿.日五廿



情情狂 200 怪生捕 奇活虜 0 2 2 な女な 浦 かのつ 山廣子 妙子 に强た 彩製美 るな貌 愛の 僧清 出作 の元 木川牛藤口原 世女 界師 と匠

松太郎茂郎 33 をの 50%解放

時 迄 —

間

六

茶

奇に猫

な次の

物々皮

語とで

が廻張

限るら

慄因れ

の果た

裡の謎 に風の

綴車三

5 艷味

れ美線

るなが

情怪

緒奇

1

ウ

ייי

キョウ

清高酒級

潇

洲

櫻

新京機屋

商店

の峠らに 友友々 まのへは 柳和の 太歌演 郎子 美る心は男か 市森 女之助子 ゆっ大 **浸」**) 筋 き

機にな 淺歌 方義が世 香川 の太紺界 胸失がが をの辿あ ふ感るる 郎枝 さ激愛源して

ちき撒をひ匂な様るみ滲に胸 !れ群の姫舞き如の花・すらきつくをとごめひの胸の女乙 篇傷感の春青たせら上浮り 演子玲見江×代記田黑 口山×清 上井



· 有非漢舞 孫 一名 一名 一名 一名 一名 一名



野淵理か又な常 々描く灼熱の女ごころ 當代 隠一の 當超 特 作品

!! 開公りよ日七廿





初

閣議を終

閣僚記念撮影

省省

邸相

四大民刑事司法官會議を開 日法部では裁判事務及び檢察事務の刷新政書に資する 定必要法令立法に對する意 に来制 り三日間國務院講堂にて第

本の創設等を総つて満開貿易制整協定の 本の創設等を総つて満開貿易 一部の創設等を総つて満開貿易 一部の創設等を総つて満開貿易 一部の創設等を総つて満開貿易 一部の創設等を総つて満開貿易 一部の創設等を総つて満開貿易 一部の主では、本協定文は南政府 に於てこの程正式承認を に於てこの程正式承認を しため經濟部常局並に開東局 一部では夫々當局談をもつて 一定に夫々當局談をもつて 一定に夫々當局談をもつて

務長

裁判の選用處理に關し滿洲 裁判制度及手續法を確立し なのでこれが歸越は各方面 より多大の關心を集めてゐ るなほ會議日程は次の通り 本第一日 一、國族に對する 事項に對する答申一、別 景注意一、最高法院審判 「官注意一、最高法院審判 「官注意一、最高法院審判 「官注意一、最高法院審判 「官注意一、最高法院審判 「官注意一、最高法院審判 「官注意一、最高法院審判 「官注意一、最高法院審判 「官注意一、最高法院審判 「官注意一、最高法院審判

國債整理基金

開會

第四次

林省の行政機構も農業園 まれ先づ心配はない、農 まれ先づ心配はない、農

いて福密院側と協議の結果 は東京設國通 政府は福密 順問官補充

正式發令

武部總務長官

ち二名を補充することと

日午前十時半帝宮に参進

て戦闘機十数機と交職して

敵機二機を確實に撃墜せり

貿易調整協定

けふ當局談發表

西等重要機關に全弾命中各所に火災を各部隊は廿四日午後四時卅分長職成都 【○○基地廿四日發國通】支那派遣軍

て甚大なる損害を興へたり、同市省四南地區撤軍事施

本攻撃に當り成都上窓におい

片倉、鈴木、高橋、松山の

【東京愛國通】新農相石黒 忠憲氏は廿四日親任式終了 後農相官邸において左の如

農な考失穀機時る體かだ目主をなれ清現ま

では、 大陸移民以上の途 、一切を 、一ので 、一の

在福密顧問官(各通)

從二位勵一

聞

全面

的

朝

【真二十刊夕朝新本】 發行所

一川川 五五五 十十 鉱鉄 銭円

緊急提

探擇

建設

問題を採擇、引続

結果日満兩國會員とも

農政研究會總會終る

に實行方策に付て可及的速 後一時散會、これを以て三 日間に互る總會は終了を告 げた

を要望する通電を気に対している協議の結果の特別である。

满

洲

帝

國

重要國策聲明

最新

刊

日滿文版版

圆五十錢(名三十銭)

特普那一 人人人 水越內之介 和 波 東 忠 和 波 萊 忠

大國策の 手リ 印編發 副報行

料、飼料の増産計畫は今後を上程現下日滿を通する食業の統一張化に關する件書の統一張化に關する件

の二點に歸納し日本政忠に於ける生産機構の整體に於ける生産機構の整體

機定の護事を終了したが でき具體的實行方策確立 でき具體的實行方策確立 が出現政府に對しては滿洲関拓民受納機械の再檢 が出現政府に對しては滿州関拓民受納機械の再檢 が正述が整備を立ては滿州関拓民を

の送出を圖り未墾地の別の送出を圖り未墾地の別の送出を圖り未墾地の別の送出を圖り未墾地の別の送出を圖り未墾地の別の送出を圖り未墾地の別の送出を圖り未墾地の別の送出を圖り未墾地の別の送出を圖り来墾地の別の送出を圖り来墾地の別の送出を圖り来墾地の別の送出を圖ります。

も良き姦玄書である時局柄一人一肌必讀す 大意、逐作――解說等を分類編】せるもの 大意、逐作――解說等を分類編】せるもの

滿洲帝國の發展動向を知るに重要法令に對する極質、解説

各地書店取次販賣

BEE

大同印書館

秩父固太郎著 定價九十錢

《崇牛截二一七頁 透料大樓》

対議に

一支那語會話篇

所催 日は二十四日午前九時 日は二十四日午前九時

【東京發國通】近衛内閣は外に世界新秩序建設に きのふ臨時閣議

本テル三百十號室に陣どつ なる武部新總務長官は午後 一時企畫院に星野無任所相 業企畫院に星野無任所相 ではないが躍進満を訪問、快談 が付分、公式な事務引繼ぎ ではないが躍進満別報

にこれを決定して内外に發表することとしM議は零時宇散會した。なは메議席上基本國策に闢し論議された要點は大體次の如きも企畫院總裁より右試案を説明し各閣僚はいづれも眞劍に論議したがさらに今後の閣議において引鞭き撩討を加へたうへ可及的速かでこれが試案につき檢討した結果とりあへずその基本大綱を得るに至つたので同日午前十一時より閉かれた臨時閣議において星野 するためその基本方針を樹立するに決し星野企養院總裁、 これを必ず實行に移す。これを必ず實行に移す。國内諸制度の刷新などの重大國策に對しては、新、科學の振興、戰等經濟の確立、國内諸制度の刷新などの重大國策に對しては强の大精神に基いた世界平和の確立に常興するにあり、このため國內においては强即的國策の根本は近南首相が廿三日夜全國民に向つて行つたラデオ放送中に言明。 持寄り具體方策を決定して努力するとともに教學の刷図の大理想である八絃一字 相官邸にお

伴まで協議を重ねたが富分の間連日午前八時半よ 三長官會議連日開催 長、村瀬法制局長官は廿四日午前八時半より首にを中心として立案するに決したので星野企選に東京發國通』近衛内閣の政綱政策については て検討を行ひ成案を急ぐ方針半より首相官邸に参集同九時星野企畫院總裁、富田書記官のいては廿三日の閣議で企畫

談相農黑石

なり、前文相松浦鎮大郎、 衆議院議員三土忠造の雨氏 の大田大会に決定廿四 を推薦することに決定廿四

総務長官正式就任を左の加總務長官正式就任を左の加總務長官正式就任を左の加

ては猛烈なる反對も確と大川議會に対し、自己に私民財務の政府は大川議會に対し、政府は大川議會に対し、

長はグアム島再武裝問題を開き席上ヴィンソンス 附與する法案に關し

また日本政府の抗議も考した。 を無視するであらう と述べ注目を惹いた、政府はこれ がアム島の徹底的武装のた め諮施設改良は太平洋防備 のため厳略上絶對重要性を のため厳略上絶對重要性を でをり海軍當局は如何なる

貫徹に邁進するだらうとい

併合認めず

上海居留民泣訴反米空氣擡頭に 店留民間憶たるアメ

ツェルズ國務長官代理 マシントン廿三日 登級

ダ前首相ら

10三一五二

敗戦の廉で監禁

日本の 島 抗議無視 武裝斷

の有力都像は既に廿二日極 秘裡に真珠選およびラハイー 動したことが廿三日に至り

他一切

来米國艦隊の動き

盤隊南洋警備



産婦人科

(良数量)

ある各獨立政府の外交代表として承認するもので

北海道壓總務部長出夫美維 大阪府經濟部長 大阪府經濟部長 上田 誠一

在愛媛縣知事 院島縣總務部長 院島縣總務部長 任北海道總務部長 大坪 保維 七內務事務官警保局保安

大阪屋號書店

たもので、「急就篇と」共に初心者絕好最適の数科書として各種學

され、また「レコード」に吹き込まれて腹く世に普及されて

義夫

版十八百忽

り「支那語講座」として放送し路くが如き好評を博したもの

斯界の第一人者と云はれて居る著者が、

振替口座大連五五

發行所

回歓迎 お電話次第 御相談に應じます 吉野町二丁目平本洋行裏小メラ及公債儲落債券

▲櫃本飯明氏、大連出版業) へ保光平氏(北県滿炭社 人保光平氏(北県滿炭社 員)同 書良文三氏(満緩社員) 同大都ホテル 優準第一路(電東)同 優準常務)同 優準常務)同 往來 栗呂公卓越 施工、完 壁

関内資金 自然を終して ので政府は曇に物助計畫の のに選化したが各般の措置は に選化したが各般の措置は に選化したが各般の措置は に選化したが各般の措置は に選化したが各般の措置は を終こ適られた應念 標情勢の變革と日滿經濟證 根本的金融経濟對策は青木 で政府は異に物助計畫の を終こある、從つて二十二日 で表表のなると並行して金 に基本的金融経濟對策は青木 で表表の計量は を終こる。 での結果にかけられてるた事。

で 高風(内澤中級高座借越一 億五千萬圓、合作社強金一 二千七百萬圓、后作社強金一 一百萬圓)に壓縮する所あ りよつて農村放出資金の抑 りよつて農村放出資金の抑 りよつて農村放出資金の抑 中央會の貸付調整方針は 中央會の貸付調整方針は

越金定

(日 宿 木)

辰

産對策を中

強力なる聯闢を有して

も関債増設による物資の裏 限界あり、而も日園資金に おいて窮屈化をまぬかれざ る事情の下において関民経 で満洲國の至上命令たる生 産擴光計畫の遂行を强行す るがためには農産物の増産 を確保しこれが輸出を促進 を確保しこれが輸出を促進

與農

合作社

、物價高に於て昨年に比 ・物價高に於て此經費 ・特達の減達及び出經費 ・製內物價高による對日物資 ・製內物價高による吸引 ・製內物價高による吸引 ・製內物價高による吸引

かを考へてみたい。協和 ・ ち言はれ識かれるだけで ・ ち言はれ説かれるだけで ・ ち言はれ説かれるだけで ・ ちである。だが、それはさ ・ ち言はれてあるであららか ・ たきな不満を持たざる を得ないのである。たと ・ なば最近の政府が進れだけに ・ なって、實際に於いて果 ・ なって、するであららか ・ なって、するであららか ・ ないのである。たと

だがその後時を經ることに大いに努め来つた側ではなからうかしてるるのではなからうかであるのではなからうかであるのではなからうかであるた。當時としてそれも必要なことではあつた。音時としてそれも必要なことではあつた。これも必要なことではあった。

のために力を致しつつねにありながら協和會運動にありながら協和會運動 にありながら協和會運動のである。また他の増なの事を多とする。また他の地位の事を多とする。 なる策略されるで

等の側面的技本對策により 養金問題解決に導くべく慣 変の中極に配置する事とな で、対の中極に配置する事とな で、対の中極に配置する事とな で、対の中極に配置する事とな で、対の中極に配置する事とな に重要開發の推進に新た所 に重要である、かくて日本にお に重要開發の推進に新た所 に対應し武部新總務長官の に変元の動向に即應したる新 たなる構想を以て重點的展 たなる構想を以て重點的展 放出を或程度引締め以て生 薬部門への重點主義による 集中を强化し指導金融の成 果確保を期したものである 六月末中央會賃出及び預金 残高を昨年同期(金融合作 社。金融組合、金融會合計) 即ち政府は興農政策の電 供給は他の資金統制部門 供給は他の資金統制部門 民をして特殊待遇をなさ めてはあるが、現下農村 めてはあるが、現下農村 の多額の滯留を見てある で購買力の規制、物價島 で購買力の規制、物價島

青確立するため諸般の研究

中銀帳尻 二十二日の中銀帳尻左の如し(単位年順) 無幣 六二五、三一九 響 貨 三八、〇二三九 3 十二九、〇二三九 1 十二日 1 十二日

者保護に関する諮制度を整 業業を根本目的として勞働 的維持强化並に彼等の安居

建勞働者の数は逐年増加の 病洲の北邊地帯における

浮動防止、就業上の不安

勞働者保護に

営新京賽馬

商况

後温場

-大連株式 (短期)

各地株式市况

に一段の積極化が要請され でを関策的方向に向ふ事を 会造成の見地より貯蓄奨勵 会造成の見地より貯蓄奨勵

な保護を加ふるため近くとも看過さ勝ちであっ たもをを動者に對して必要適同 不建築勞働者保

に成立實

手形交換高

- 権 一 大山 大山 大山 大山 大山 大山 大山

御答案





たる鹽、砂糖等が滿拓により開拓幽の必需物資(組したが最近國内の物資統)

R込であるが、前しては 変と関る順調に行い であるが、前記が解決する。 であるが、前記が解決する。

で種々協議の が顕滑となっ でで受けるこ



役 話日 31 二二八五 八 五地



及法律顧問 事 別

務

2

乖

1E

電話特融(大口優待 般 電話③五十八 法

来る。そこでは、協和会 が政府の精神的母體であ る代りに、政府の役闘連 が示されたのであつた。 また最年末頃からの経済 また最年末頃からの経済 てのやり方にも同じやら な弊があつたことを人々 が巨きな計畫と燃

思ふのである。 ある の配慮をも含めて大所 の配慮をも含めて大所 の配慮をも含めて大所

る事情を考慮し こ。本年を考慮し こ。本年を考慮し 一、本年を考慮し の他食用雑穀の埼莲を個 の他食用雑穀の埼莲を個 の他食用雑穀の埼莲を個 の他食用雑穀の埼莲を個 的に重なる影響を異へてる 本側起債市場梗恋の影響に よる以外に日本側の影滴要 求たる特産類の激減が心理 以外に日本側の影滴要 である影響を異へてる

農産物増産計畫の遂行上生 農産物増産計畫の遂行上生 建を握る與最合作社の金融 建を握る與最合作社の金融 建立省初の事業資金計畫 上り追せる金融經濟事情に より其調達に多大の飼テウ より其調達に多大の飼テウ 調整計畫 3

は、 特は左の如くである(単位 特の要領により既に資金借 準の資金調達並に運用質 本年度上半期末に於ける中 本年度上半期末に於ける中 本年度上半期末に於ける中

なり鋭意こ

II KNI MOE III

\$10至 3毫 三町耸云

の一環として営初計畫に對決定の本年度資金調整要網

中銀融資分六千八百萬間一環として當初計畫に對

、方法を研究すると でそれぞれの擔富機 でそれぞれの擔富機 標準規格の決定、勞働者の宿舍建設ける土建勞働者の宿舍建設

縣公署に聯合園長會議を開の各開拓圏ではこの程密山 加工々場附設東安に畜産農産

斩京崇智路六

舞台が出来てゐた、此處の 人々も久し振りに映畫も見 たらしい、一人岸邊に仕事 着に下駄穿きの人が立つて ゐたので何時來たのか聞い て見た處、正月の一番塞い 頃北海道から直接此處に入 をして るた、話に依ると二 整へた、木材開

国 打振りつつ之に答へながら
 の目的地界庫康へと急ぐ下
 りは水流の加減もあり上り
 の信位の速度だ、併し水面
 に進むので上りの時の方が
 かと錯覺を超したり又今迄
 木手にソ聯、左に滿洲を見
 て来たのを下りにも未だそ
 のつもりで右手をソ聯、左に満洲を見
 て来たのを下りにも未だそ
 のつもりで右手をソ聯、左
 ずを満洲と感遠ひしたりし
 かと皆見を超したり又今迄
 であると思つたり

一番辛いかと聞いたら、 画間と没変渉になつてゐ のが一番辛いと言つてゐ 全くざうだらう、夏の む人々の為に からい との交通 ▼協足たかる せられ 何 時とういふ間 最かかけられどうい。 結果になつたか大體その をなるであることが出 になったが大體その をなるにわれ(しかなる間題が がなるにもれることが出 をなるにかれることが出 をなるにかれることが出 をなるにかれることが出 をなるにかなる間題が がなるにもれることが出 をなったがとうい。 になったが大きるの になったが大きるの になったが大きる。 になったが大きる。 になったが大きる。 になったが大きる。 になったが出 になったがになったが になったが になっな になったが

て十六日愈よ隣流につく。 下りは船脚も速いと言ふ ので一日の航程も上りの略 に漢河致、七時半碼頭は既 に見送りの人で一杯だつた で子供迄澤山出て来てる

其の上流の方には目ざす漠り聯の街イグナシャがあり、上に出て見ると目の前にはソ聯の街イグナシャがあり

其の上流の方には

と逆に借りて來て丁寧に一 夏から讀み出した、此處二 三日はからして暮して來た 時計を見ると十六時、まだ まだ褒河に着くには時間が あると想つてゐたら急に繼 のでをかしいと思つて翻を 出したら響祭のモーターボ

た、此處二 傳除の方は縣公署で座談會 一大時、まだ 居、軍艦見學等が行はれ、 一大時、まだ 居、軍艦見學等が行はれ、 一大時、まだ 居、軍艦見學等が行はれ、 一大時、まだ 居、軍艦見學等が行はれ、 一大時、まだ 居、軍艦見學等が行はれ、 一大時、まだ 居、軍艦見學等が行はれ、 一本十多ーボ 一次の為に出て行つた漢河迄 な 来でるた、 明日は整備の為漠河一日 本 来でるた、 明日は整備の為漠河一日 本 来でるた、 明日は整備の為漠河一日 本

十六時四十五分上陸して市 地であり又奥地物産の集合 地であり又奥地物産の集合

壁がおこる、否々も小鉄を カも砕けよとばかり萬歳の カも砕けよとばかり萬歳の ドーチ

下りは今迄に見て來た處 ばかりを通るのだから兩岸 ばかりを通るのだから兩岸 で大體の目的は達せられる で大體の目的は達せられる で大體の目的は達せられる

御一報秘密多上 何品を問はず 3 電話③三六八七香地 通じた



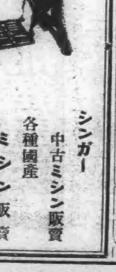


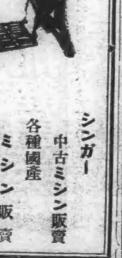
地話③一六〇五番

児

利















所

務

(3)代表

*

國際運輸機新京支店

新京富士町二丁目二十七番地 荷 焉 及 市內 運 搬、引越荷物、人 央 佚 龄。积除溉汲及濉汲取扱、淄陽代排、倉庫及金融、 委 能 寶 買

百貨店一

日の賣上三〇〇圓

世界の政策を制しをした。 にも国の政策を制しを全 にれに使はれる動物に付 でれてあるか、新京の各 がパートに付て調べて見 るもその最高トップを切 るものは、時勢の洗れに 件ひ質質一本物といふと におて、 においる。 においる。 でが、 のは、 に対で、 のは、 に対で、 のは、 に対し、 に対し、 のは、 に対し、 に対し、 のが多を 利用 でがれて のは、 に対し、 のがある。 のがれて のがある。 のがれて のがれた。 に対して のがれた。 のがある。 のがれた。 のがある。 のがれた。 のがある。 のがれた。 のがある。 のがれた。 のがある。 のがれた。 のがある。 のがれた。 のがれた。 のがれた。 のがある。 のがれた。 のがながれた。 のがれた。 のがれた。

京の某々デバートに於ては 商品券一日の資上高は二千 側から三千圓、額面高とし では五圓、十圓は稀で三十 側より百圓止り、四。五十 側といふところが最も多く 出る、これに付ての批判は 現も角としてこの商品券に で間くと

が少い、ものがあり、 では金利の当から見て対して、 では金利の当から見てないがありまして、 では金利の当から見てで、それに要する費用が、 様には金利の当から見てで、それに要する費用が、 なら、ないがありまして、さい。 ない、現在のといぶ色々なけれる。 ないがありまして、さいが、 現在の場から見て対しなけれる。 ないがある。 でなの所に供託しなけれる。 ないがある。 ないがある。 でなの所に、 ないがある。 でいる。 ないがある。 でいる。 ないがある。 ないがある。 ないがある。 できないがある。 ないがある。 ないが、 ない

です、俳しさらいかも分らないのです、俳優性が伴ってなく、他迄お客様の商品預證といふ考方で發行して行かないと、他迄おが最近になる。 一で変行して行かないと、他迄おののところは資子を表示に終って来るのです。他迄お表示に対して、他の返れが最高です。 一次では、他のです。 一次でする。 一次できる。 一なできる。 一なでき

よっと

品

は電脳盆を期し、下半期は

支配人のご

法野のところに御中元、御 話を受けた人、説は御無沙

の観面高たるやしてころであらう

かなか流れません。

神を重ねてたたみ、取れたにアイロン仕上け、い

…アメリカの肚

ろではないといふのがある

には、古今を通じ、最も強いる。

届平に見えますし、額をあまり白くするとおでこに見え、 類から誤を白くすると た、 類から誤を白くすると 下ぶくれに見えます、白粉を鎌る時唇や眉毛を塗らないやうに注意することです 終つたら乾いた牡丹刷毛か 般脂綿で軽く壓へて水分を 脱脂綿で軽く壓へて水分を

はます、揉んだりこすつたり りん ます、揉んだりこすつたり りつけ刷毛洗ひをします洗つ たらよく清水でゆすぎます 此の際も刷毛洗でよく石鹸

はす雨カフスだけに煮たのりをつけます、煮のりは一合の水に對し茶匙三杯位のコンスターチを入れて煮まますこの中にカフスだけ入れるみこみ、餘分ののりは

なつた後で

きでもの

は棒狀のものをおす

眉舞と口紅で最後

を中に生ノリをつけます。 生ノリは一合水に對し、 一握りのコンスターテ或は生フをとかし入れます。 と白濁液となります。 その中に、カラーにその がよくしみ込むやうに り爾面ともも餘分の水とのりをこすり落します。 りをこすり落します。 りをこすり落します。

国らせ、脂肪の多い鼻の側 国らせ、脂肪の多い鼻の側 地でます、次に良質のコールドクリーム(なるべく値物性のもの)を耳掻き一つ 位掌にとり、雨手の掌と指:

統制經濟を紊すもの 犯罪の裏に女あ

といふのもをよく頭に入れって、先方に乗じられることのないやう、又、乗じることのないやうにして戴きたい、弦に公定價格十銭の品があると假定する、その十銭の品物は目下非常に品で足で減多に他を探してもい。 なに澤山もつてゐるといふ なに澤山もつてゐるといふ ない たい。 た小さい處ろの破綻が因を な別に過ぎないが、からし 場合 な例に過ぎないが、からし が、 た小さい處ろの破綻が因を ながら十五銭で取引をする、十 でも な機成してゐるのである十 でも いふをまたないこれは小さ いふ なして物質統制政策といふ なして物質統制政策といふ といる

有つのであります、時に依有つのであります、時に依有つのであります、時に依有つのであります、時に依要心の强い婦人になると公定價格の一圓の品物を買ひたられたとか、或は六十銭で手に入れたことを自慢するが、これも勿論犯罪の一部でなくして何だらうの一部でなくして何だらうなされるのであるから、統種を関係をに於て物品の購入の手に依つてなされるのであるから、統 庭の婦人 間の外出には脂とりで大きなお化粧直しで充分で質なお化粧直しで充分です、特別汗かきの方はどす、特別汗かきの方はどす、特別汗かきの方はどす、特別汗かきの方はどうら脱脂綿がガレゼを用意して白粉を軽く拭きとりもして白粉を軽くする引いてバフで軽くマッサーデしをうずる引いてバフで軽く保ちである。

展は肌色のなるべく濃い色 際は肌色のなるべく濃い色 の心臓が保てます、紫外線の強 い液学や山間へお出かけの い液学や山間へお出かけの の水白粉を用ひますと陽流 にはなりません、海水浴をなって さる方は海にお入りになる 前心持濃目にコールドクリームを額からえりになる 自粉を思ひ切り濃く雑つて お入りになると眞黒になら お入りになると眞黒になら お入りになると眞黒になら お入りになると真黒になら お入りになると真黒になら お入りになると真黒になら お入りになると真黒になら お入りになると真黒になら お入りになると真黒になら

東一に『長保ち』を考へる
第一に『長保ち』を考へる
あとからあとか をとし石鹼が残らないやう
ら際、なく湧い にあとを清水でよく洗つて
て來る汗に折角 その儘十分か二十分位待ち
のお化粧がまだ ます、すると自分の肌から
らになつたり、 自然と脂肪が出て來ますか
はつたり、兎に るやらにしてその脂肪を行
なつたり、兎に るやらにしてその脂肪を行
なったり、兎に

紅をさし、肌色の水白粉を変つけて行きます、次に頻をつけて行きます、次に頻

が秘訣があります りながら拭きますと、タリーニングに出したと同 世線に仕上ります ※で刷毛洗ひして、よくゆ

のッヤ

| 臨る一面は強りますと韻が 強的に途つて行きます。何

こ、干職、推葺をも一緒のを御飯の上からふりあのを御飯の上からふりあいたりありませた。

番三五五五氢話電

のかないない。家庭で使

が滑かだからです。 を表にして厚れ味がよくな ります、ハガキは表面 を表にして下さい、面

モ鹿

15

力

0)

き方

されて来ます。すると確 の差額は或はないかも知れない。そこで商品券は れない。そこで商品券は ないある知と なる場です 簡單な手入り



たかいうちに供しますを恰好よく盛り合せて

魚の

落ちない工夫 ご眉墨







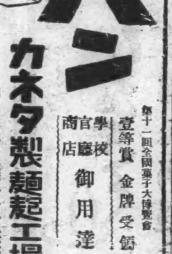




II 塗

二八三町松老市別特京新

社會式株 (1)—二六(3)表代話簿 林吉・天幸・滅大 所提出







東京電機製造株式黨社

近 東京東京橋温橋町当丁月五番橋 電話京献(56)5655*0001-7891・7891・7891 場 東京市東千住・茶城縣最小線 店 面配市地配町・札幌市北三條

各內蛇竹食滿南台藥 國外皮材品洲支灣材 玩青製竹雜特特各種 具果品帶貨產產產種 海、

陸物產直輸入商

東亞物產洋行 支 本店 新京電話(2)

虎造ごん

虎荒浄水



明日に迫つた、巡閲使

マ……成果については注目を挑はれてゐるがどんな稽古をしてゐるかと此の稽古ぶりを……マ……はれてゐる、之は大同劇團が取つ組む初の大物であり、ものがものだけに上演の……ム…を改題しで飜案上演することは旣報したが、二十六日からの協和會館に於ける公……△大同劇團が結成四週年を認念してゴオゴリイ不杯の名作『檢察官』を『巡閱使』……△ Δ

作ら死んだ友田や東屋の 思ひ出話を語つて臭れた が熱心にテキスト片手に 賞にボル演 大同劇團愈よ本格的

七五個二等十五個三等十個 七たと言ふ、そのせいでも したと言ふ、そのせいでも したと言ふ、そのせいでも

入っ は旅の若者がれを長いことに一芝居やられを長いことに一芝居やられられる場面物語りはこのれられる場面物語りはこのない。 政し切つてゐた當時の官吏敗し切つてゐた當時の官吏を上流社會にゴオゴリーーを上流社會にゴオゴリーーを上流社會にゴオゴリーーを上流社會にゴオゴリーーを上流社會にゴオゴリーーを上流社會にゴオゴリーーを上流社會にゴオゴリーーを上流社會に対方であるが、偽檢察官と問題であるが、偽檢察官と問題であるが、偽檢察官と問題へられて、そ

響から受ける感動の仕方が の女の肉體的な醜さを敷い な大きなテーマーを以て全いかと思ふ。それは此の映 快な外國の女に對して日本 名「民族の祭典」が示す標なものが出來上るのではな の捉へ方や、牝鹿の様に經 錄映畫であるに留まらず題この映畫の批評は離がやつ 十人が十人強んど同じであ て見たりするに過ぎぬであるの能

ルイに従へば 高い属制則である。 副は、アンドレイ・ペエ 方官吏の生活を描いた、副は、アンドレイ・ペエ 方官吏の生活を描いた、

方官吏の生活を描いた、

しい存在だつたに遠ひな 後にとつて、ゲラゲラ

當時のロシャの作家は

ゴオ

ゴリの

「檢察官」に付て

に は いっと、他の効し 「私はもつと、他の効果をねらつたのでござい、 ます」と、實に勇敢な答 、方をしたといふ逸話さ

いふ社會性、政治性といよものは、まづゴオゴリによつて提唱され實行された。このゴオゴリによって最初に結ばれた藝術の中に示りた作品が「檢

「最も恐ろしい残を捕ったく恐ろしい残を捕った。 など、あたかも墓場かっ の笑のやうにひびく、 れわれも亦、死人であった。 れわれも亦、死人であった。 なく恐ろしい残を捕った。

無れたといふのも有 会験工たちがゲラ ではて出版が非

有效適切なる。今日

の たがところです」 2001年の たがところです」 思ひは遠く昭和二年氏の研究 長に東屋三郎ボブチンスキーに友田恭助と言つた顧り した様であつた「検察官」の がな大作が大同劇圏のレ ところです」と語ついて來出

二浦をとふと

岐べれば中學生と小學

やつと本格的になつて来 別として職楽劇園とし なし切れるかどうかの問 なし切れるかどうかの問 まない、組

語物畫映



旗·幕·幟·脫章 新京梅女枝町至系為 話(3三〇四一番

玄原なら 公子方三丁日一大

本社映畫批評コンクール作品

一、 1 リバス (中央) リズム (サントス (中地) 七、 ラコム (神 大、 本 中 (サントス (中 大) 中 (中 大) 年 (

麗なし

では作り得ないことに割日ものを見るにつけ豫定通り ものを見るにつけ豫定通り

あ

3

九九、〇五 (東京 九九、〇五 (東京 東京 東京 東京 東京 大九、三0 (新京 東京 大九、三0 (新京 大九、三0 (新京

入建國體操

| マイデセウ」 | 1 | マイデャー | 1 | マイディー | 1 | マイディー

月品扱取

東亞ペイント諸建築材料

各國羅紗洋服附屬品一式

日滿商事石炭指定販賣店



















等々、限りなき面 意名人の顔、中年の顔、少女の顔、中年の顔、少女の顔 知

新泉ばかりではく、東邊 が、カッコウの鳴撃は聞いた が、カッコウの鳴撃は聞いた が、カッコウの鳴撃はつい

れてゐるこ

が分

なかくて顔こそはか かくて顔こそは かくて顔こそは、 やうによつては、 最も忠質な自家膜 舌のマークでもあ

ながら、私達に東京の隅田 私達の様に、キクタイこのながら、私達に東京の隅田 私達の様に、キクタイこの 関田州のと遠ふところは つて居る者は何か異難者の たら大学の人は上に昇つた、 食事を取つたり、ピールを おら大学の人は上に昇つた、 食事を取つたり、ピールを おら大学の人は上に昇つた、 食事を取つたり、ピールを おら大学の人は上に昇つた。 食事を取つたり、ピールを おら大学の人は上に昇つた。 食事を取つたり、ピールを おら大学の人は上に昇つた。 食事を取つたり、ピールを おくりかへるぞと言つて笑つ に溶けこんで居る。 断

野ッ原の眞中へもつていた。 な建物が横柄に、どかりと あぐらをかき、その周囲に はいろし、の新しい工事の れた。 れた。 れた。 が横柄に、どかりと おこされでゐるのが眺めび れた。

へ或ひはピールを飲ん。 で夢いたら気持が いには中裸の男が料が には中裸の男が料が

1、かつこう鳥 東る雨あがりの朝、私は 南湖の近くの知人の家から 白葉町の方へ出ようとして はじめての道をあるいてゐ

かんで居るやらた茶 私達に東京の隅田 私達に東京の隅田

は達は再び傷型の自動車 は乗って松花江に向った。 な香橋を渡って朴な八元 かすの街に入ると大分日本 人の姿も扱らになって、親 かテエニカシリヤパとか言 かテエニカシリヤパとか言 が発にするロシャ婦人や でデエニカシリヤパとか言 があまれて、親の小さい私

本陽島と言つて居る處は 本陽島と言つて居る處は を着た男女が砂の上に、酸 で養た男女が砂の上に、酸 見える。 りは、深内者に聞いた。 見える。 のルピンに住んで居る人 を漢やましく感じた。 日驚兩國語で書かれたレ ストランが、白樺に似た林

を 建されるまで私 があったト

哈爾濱

牡丹江

藤 は勢ひこんで等ねた。Hさ 紙 が とこで手に入れましたと私 組 が とこで手に入れましたと私 組 が とこで手に入れましたと私 組 が とこで手に入れましたと私 組

いので

が断在し、そこからは青いが断在し、そこからは青いをかったし、そこからは青いが断なし、そこからは青いが断なり、そこからは青いがある。

な有様を見て美しいと思ひ を有様を見て美しいと思ひ がまだまだ我つてある。 食事はヨットクラブでと 言ふ話たつたがクラブでと で、ボートの感在する何を 地の年らおそい豊食をとつ 世 があ年らおそい豊食をとつ せ

が勘在し、そこからは青い であた。 そこからは青い であた。 その素様のやりなりである。 まを盛つた木立が、味らに見えるのが、何かほつとざせるのである。 とのの制和などと云ふもののには、まだ遙かに遠い距

食事を清ますと、ぐつた に乗る元氣もなくなつてし に乗る元氣もなくなつてし に乗る元氣もなくなつてし に乗る元氣もなくなつてし なったので、演奏前の體を なったので、演奏前の體を

にをしトた

北村識次郎
「文鑑三人月號で北村識次郎
「文鑑三人月號で北村識次郎
「文鑑三人月號で北村識次郎
「文鑑三人月號で北村識次郎
「大公一家の中に誘ひ込まれる、この結婚して数十つ版である。その主人公たちに、今や子供が生れるといふのである。その意味で、これはひろく讀まれてといいのだと思ふのである。と言へる。その意味で、これはひろく讀まれてもしかした。おい一説であらう。斯う言ふことは藝術を除りに列主義的に見たことになるかもしれない。しかしればそれでもいいのだと思ふのである。それ以上の事だけで良いのだと思ふのである。それ以上の事だけで良いのだと信ぎるのである。それ以上の事だけで良いのだと信ぎるのである。

職をもつ、このとびとびの 風景を超えて、朝もやの中 に、忠靈塔の尖端が、びし りと突つ立てゐた。 私ばこの街の性格に、何 気なく、ひよつと觸れた氣 持であつた。 おやと思つた。 おやと思つた。 おやと思つた。 見た。 で、この鳥が鳴くと云ふことが、不思議でならなかつ

根治は到底不可能

明がねむたげであ

とんでもない自分の錯覺 をわらひながら、直ぐある き出してゐた。 適別へ來て足掛け五年に なるが、未だ曾つてこの島 るると、貞節を崩した女を 情むやうな腹立たしさを覺 えた。それは一種の鉄妬に 違ひなかつた。

標準線を確立、 內三 服日 ての

服日 に間 TO ての

10

源・化膿性諸疾患・扁桃腺炎・丹毒 東京山之内薬品 所会 東京記編の二巻

まり、疼痛が消え苦痛が去り、氣分爽快ー服用效果が目に見えて飄はれ、分泌物が止

本の加き曾て見ざる根原的な作用を有する 「大学」が治療界に多大の信頼を関するの加き曾て見ざる根原的な作用を有する 「大学」が治療界に多大の信頼を関する正別の信頼を関する正別の信頼は常には 「大学」が治療界に多大の信頼を関する正別の信頼を関する正別の信頼を関する正別の信頼は常には 「大学」が治療界に多大の信頼を関する 「大学」といる。 子化學療法劑の先驅的製 業績を報告した。 業績を報告した。

である。 行はれる結果、

用注题注意。



痢 (養地高学 SANKYD

コ E

本品たことがあったとしてないのにコッソリ集めて臭ないのにコッソリ集めて臭れたのです。みんな文養春れたのですが、薬力に載つたものですが、薬力をいふ男はその動アンルなりに載ったものですが、薬力をいふ男はその動アンルないかと思ふのですが、薬力をいる男はその動アンルな人らしく

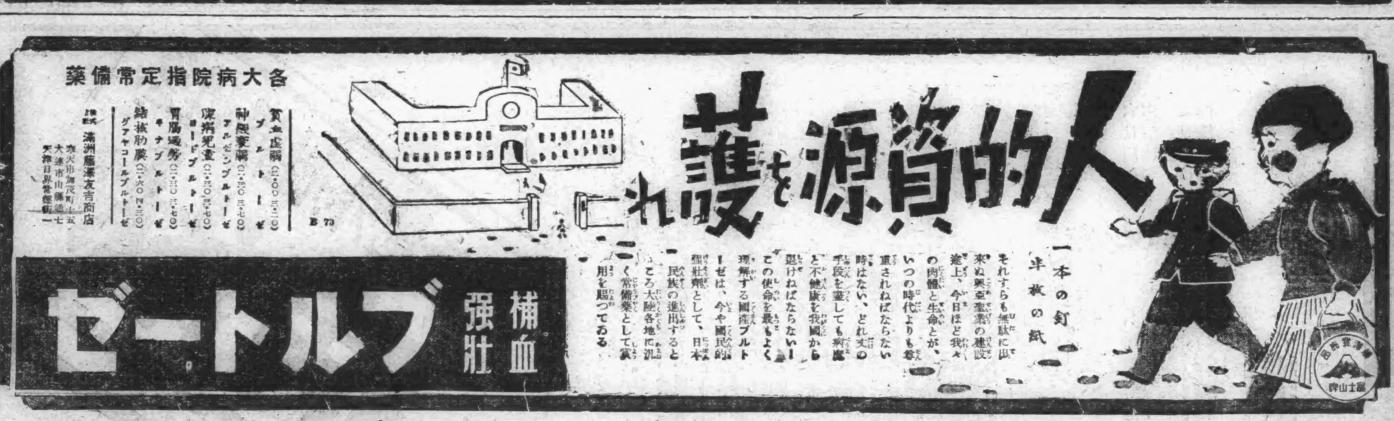
を貴方の知人に渡しました ね、と空とぼけて私が訊ね ると、飛んでもない誰がこ んなものを手渡しするもの ですか、こつそり持出した んですよ、だからあんまり 大きな 即で 言へないんで す、もつとももり時效にか かつてゐるかも知れません

の書層にゴロンと大樹座をおたつて、そして今は私をわたつて、そして今は私をわたつて、そして今は私をわたつて、そして今は私 たりに掲載されたりに掲載されたりに掲載され が、頭の退歩

ALB 80

	-
	1
	7
- 1	'N'

松本醫院	三谷 路 新級集費は10人 大計算数 保証(C) 四人 大計算数 保証(C) 四人 大計算数 保証(C) 四人 大計算数 保証(C) 四人 大計算数 保証(C) 四人 大計算数 に	原 天 医 院 院	清 田 醫 院	で表現・肛門候科薬門。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	大条響院 院	古利外外科 外外科	上山醫院 衛門通り二十一番院	伊藤醫院	長いの を を を を を を を を を を を を を	展解・ ※ 展性 版料 展 に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	與安病 與安病 院 是發酶 果疾失為無種類 所以與一次 所院	深町醫院	大学・性病・暗婦人科 ・性病・暗婦人科 ・性病・暗婦人科	小兒科・レントケン科外 科・産婦人科	回都鹽
知識眼科	中山醫院院	利 产 眼 科	· 眼 科	大学・婦人科・奈婆派演 「一人科」 一人科 「一人」 「「一人」 「「一人」 一人 一人 一人 一人 一人 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	康 徳 路 院	神津醫院	た		\$\$ 木病院 ************************************	产婦 人 科	中野醫院院	日本 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	模	折島 醫院 電師 GDHIILL	院案内
建工 基本 基本 基本 基本 基本 和 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	華洋齒科醫院	ヤナギ歯科	11 世界 科 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	山口齒科醫院	佐野歯科	林富	早川 塩料 科 (ロンガン製剤	山 崎 幽 科 本一会院 兄 正 公 一 他 (173世人の) 本本一会院 兄 正 公 一 他 (173世人の) 本本	齒科	古野野 (第一次) 対対 (第一次) 対 (第一次) 対対 (第一次) 对対 (第一次) 对对 (第一次) 对	沙	小兒科系門 小兒科系門 小兒科系門 小兒科系門 小兒科系門	太田 醫院 院	小兒科	満洲國通信社









鰻かば焼

#白洋 萬

陕

下 科八萬枚に達したので請示 下 科八萬枚に達したので請示 大 未 本 の 贈物として配給す る事となつた、この報は早 くも 请宗街に飛んで早天の 強き上つてゐる、配給の方 法は一戸世帯に付て一ま三 尺とし小麥粉の通帳に基い て記名の購買券を發給、そ の販賣店も満系商店十二軒 に限定いよ(一來る八月一 日一齊に交付する豫定でこれが準備に萬遺憾なきを期 せられてゐる、尚一丈三尺

患者收容所を

**土用も本格的

新京特別市公署公募の「國都の紋章」當選者彥利費酒なんほか佳作五氏に對するさんほか佳作五氏に對する質金授與式は二十四日午後宣金授與式は二十四日午後

裁きの庭から

人に授與された「寫眞は授

罪の青年更生誓ふ

建國こムに九年、全世界の 常異的法目を浴び躍進を續 対て來た新東亜建設の據略 中記念日を迎つて來た協和 便の一路を辿つて來た協和 便の一路を辿つて來た協和 で記念日を迎へ、四千萬國 上さらこま号りてことと

ひを致し一段の奮起を誓つ民さらに時局の重大性に思

の (異なる教情を捧げて氣勢を 果に一段の期待がかけられ 果に一段の期待がかけられ で覺まし類鹽的風潮の瀰漫 が覺まし類鹽的風潮の瀰漫 を行事である。即ち本大會は既報 とする同憂の青年が相會し とする同憂の青年が相會し とする同憂の青年が相會し とする同憂の青年が相會し とする同憂の青年が相會し とする同憂の青年が相會し を行事である。大會に先立

會の精鋭 建大道場合宿 首都協和 建大道場合宿 多田雄三南先生の指導を受け白木綿の着物に白鉢総白 足袋の白炭東で米三合、梅 干十個、胡麻鹽若干といふ 殆んど糖食に等しい修禊官 を催し心身を練磨すること

血の一滴にも等しいガソリ として自家用自動車を断然 として自家用自動車を断然 として自家用自動車を断然 として自家用自動車を断然 はじめ國都の名士間に唱へ られてゐた矢先き五月上旬 が京中央放送局では洗しの

称布切符制實施

一着分を割當

自家用

知く都下青年に機を飛ばし 無勢を上げつ」あるがこれ 等若き熱血の烽火は國都を 基點としてやがて全満青年 の魂を揺り動し來るべき日 全満青年打つて一丸とする 大同團結を目指し而して革

· 、 华 勝 歴 子

(清俱) 28 (京城) 28 (r) 28 (

解雇廣告

年筆一本、小銭二圓ばかり 年筆一本、小銭二圓ばかり だとしないが脈世腕海自殺 とみられてゐる

滿洲場所九日目

電々敗る

新京

島、稻田 (満) 小林 - 永野

野により満洲國、満俱と 一型により満洲國、流俱と 一型により満洲國、流俱と 一型により満洲國、流俱と 一型により満洲國、流俱と 一型により満洲國、流俱と 一型により流洲國、流俱と 一型により流洲國、流俱と

りは廢止



上からこの様に御目見得致しりちゃん、縦ちゃんのお目に野動物園のライオンの仔二頭野動物園のライオンの仔二頭 行機にて一路東上の豫定 富田興銀總裁は合集報婚式 富田興銀總裁は合集報婚式

控を

「誰方もおいでにならなく とも四時カツキリに開始い たします」と案内状にあつ た通りに實行。こうらが甘 和式のピリッとしたところ それがお客さんに反映した 有名な映畫ではあり、ロヘではあつたが、新築のあの 厳い映寫室はギッシリすし おのの感況を呈した、さう して定刻回時映寫が始めら

當分續く暑さ××

時はは根に

立 病 院 病 院

-

御勉强に良き友 是非一尾とり





通版の米屋

へ何處に

どム煮起されるため市公署の紛失等による不正事件な

「大し道髪の預りを厳重禁止す 明倫衛の十字路に差しかかりて る旨通告した し道髪の預りを厳重禁止す 明倫衛の十字路に差しかかった際側面から自轉車でやって来た赤十字社使用人安 大行事、式典に對しては 東生れ張鳳山ハー九ンを路上 大行事、式典に對しては 東生れ張鳳山ハー九ンを路上 大行事、式典に對しては 東生れ張鳳山ハー九ンを路上 大行事、式典に對しては 東生れ張鳳山ハー九ンを路上 有はせた、順天署で取調中でかった。

申込所 長崎方 長崎方 事務係採用 電子四十四四 副會是 副會長 **医務會計** 松長 志 四初 日 日及

川製造商